

協和・自律・慈愛

今日から一歩、一歩、大切に進もう

ようやく蹠跫中生全員で集まれる日がやってきました。

3月からの突然の休校。1年生は小学校の卒業式間近、2、3年生は学年末テストが終了して、来週から学年のまとめに入ろう!!と思っていた時でしたね。

1年生は同じ中学校に進まず離れていく友達もいたことだと思います。寂しく不安だったと思います。中学校でも当時の中学3年生たちやその先生たちもせめて卒業式は…と強く願いながらも、不安を抱えていました。「できる限りのことを精いっぱいやろう。」という気持ちは小学校も中学校も変わらずにあったと思います。



新たな年度を迎えても入学式は終えたけど、学校に登校できず、つらいなと感じた人もいたのではないのでしょうか？2、3年生も新たな学級づくりも始まらず、自宅での学習、ステイホームと言われてどこにも出かけられず、途方にくれた人もいたのではないのでしょうか？



しんどかったね。寂しかったね。でも、みんなよく頑張りましたね。

今まで我慢していて、カチカチに凝り固まってしまった心を、ゆっくりと溶かしていきましょう。学校は一人で踏ん張って立つところではありません。いろいろな人がいて、お互いを少しずつ支え合っていけるところです。楽しいと感じること、いやだなと思うこと、好き、嫌い、驚き、尊敬、感謝。いろんな感情が自分の中に芽生えてこそが、多くの人が集まる学校です。頑張ってもできないことは誰かを頼りましょう。困っている人にはどうしたの？と声をかけていきましょう。自分の価値感だけで人を決めつけるのではなく、自分とは違う価値観にも触れ、学校で過ごす時間を自分自身から充実させていきましょう。自分を成長につなげていきましょう。

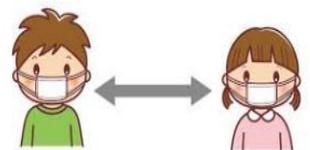
☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

当たり前だと思っていることが、一瞬で当たり前ではなくなるのだということを、私たちは経験しました。今日やるべきことを「明日でもいいか・・・」と先延ばしにしたその「明日」は、来ないこともあるんだというとても重い経験をしました。

だからこそ、これからの一日一日、一歩一歩を大切にしていきたいと思います。

ONE TEAM SADA!! 頑張ろう蹠跫中生!!

学校生活は通常の時間帯で過ごしていきます。でも、完全に元に戻るわけではありません。新型コロナウイルス感染症については、完璧な治療法ができたわけでも、ワクチンが開発されたわけでもありません。必要なことは一人ひとりの意識の持ち方です。自分が感染しないようにすることと誰かに感染させないこと。その為の「新しい生活様式」をそれぞれが守って、学校生活が送れるようお願いします。蹠跫中に集う全員が安心して生活できることを基本として毎日を過ごしていきましょう。



もしも、自分なら・家族なら・友達なら・差別や偏見 自分事として考えてほしいこと

少し前の話になります。 ニューヨークで初めて感染者が確認された3月初め頃、ニューヨークに住むアジア系の人たちが駅や電車の中で「コロナ コロナ」と言われ、「アメリカから出ていけ」と物を投げられたり暴力を振るわれたりしている。と、報道されていました。もちろん日本からニューヨークへと移り住んで永住権を持っている人の中にも、被害にあった人もいたそうです。

日本でも医療従事者の人が新型コロナ感染の疑いをかけられ、追い出されるような形で退職したり、子供を保育園に登園させないよう要請されたり、感染して治療、療養している人に対してSNS上で誹謗中傷をしたり「責任をどうとるのだ」と迫ったり、街中や電車でマスクをしていない人に対しての暴言や暴力も報道されていました。 皆さんは自分事として考えた時、どう感じますか？

WHO (WHOに対しての様々な意見はありますが…)は政府、市民、地域社会全体、各メディア、発信力のある人々 (インフルエンサー) で、差別や偏見が広がらないよう次のような対策を講じる必要性を説いています。

○「事実」を広める

(正確な情報が必要。偏見や差別は正しい情報が届いていないことから、まずおこります。)

○倫理的な報道の推進

(感染した又は感染させたのは個人の「責任」のような偏った報道をしない)。

○根拠のない話、うわさや憶測を正し、偏見を助長する言説に異議を唱える

(偏見や差別の対象、攻撃の対象となる人々へのダメージをを想像しなければ、知らないうちに多くの人を傷つけます。私たち全員にきちんと取り組む責任があります。手洗い、ソーシャルディスタンス等を維持することが大事なのも同じく、多様な考え、人種、行動を受け入れることもまた重要です。)



新型コロナウイルス感染症に関してだけではありません。「人は不安や自分の考えや感じ方と違いがあると、誰かを非難することで解消しようとする」と心理学の専門家は言っています。

古代ギリシャの哲学者ソクラテスは次のような言葉を残しています。

” The only good is knowledge and the only evil is ignorance ”

(唯一の善は知ることであり、唯一の悪は無知であること) 古代から変わらない…ということ？

100人いたら100通りの姿、生き方、考え方があります。自分と同じ人はどこにもいません。それは学校の中も同じです。だから知ること、知ろうとすることが大切。否定から入らず肯定から。自分は大丈夫でもその人はいやだなと感じている人いないですか？自分の見えているものが相手には見えていないかも…その反対もあるかも。困っていること感じられていますか？

今まで自分が知っている世界や自分が好きなことだけに囲まれていると安心はするけど、物事の見方、考え方は狭くなります。せっかく過ごす時間を前向きにとらえ、自分を成長させたいですね。

蹠蹠中には生徒と教職員で1000人の人が活動しています。お互いのことをできるだけ多く知ることができたら、自分にプラスになること間違いなし。教室、廊下、通学路、グラウンド、困っている人や戸惑っている人に気付いていける、心豊かな蹠蹠中生で、前進、前進。

今、蹠蹠中生にお願いしたいこと⇒廊下、階段は右側通行!!廊下、階段、教室では落ち着いて行動する!!みんながみんなにやさしくできる!!